

名称決定！ 「道の駅なぶら土佐佐賀」 来春オープン



左)中角地区の建設予定地。

上)完成イメージ図。県産材を使った木造平屋の建物です。

採用された方の中から抽選で、濱口紗良さんに商品券が贈呈されました。濱口さんは「カツオの群れみたいにとくさんの人に来てほしい」という気持ちで「なぶら」という名前を付けたそうです。設立準備会では、「県外のお客様さんにも分かるように、道の駅に名前の由来を表示してはどうか」との意見も出されました。

佐賀地域の国道56号沿いに平成26年4月オープン予定の道の駅の名称が決定しました。

さが道の駅設立準備会が4月5月に佐賀地域の住民を対象に公募。96通の応募を審査し、最も多かった「さが」と「なぶら」を組み合わせ、「道の駅なぶら土佐佐賀」に決定しました。



道の駅の名付け親のひとり、濱口紗良さん。

「なぶら」のようになぎわいを

「佐賀のカツオ」を売り出す

「道の駅なぶら土佐佐賀」は、中角地区の国道沿いに設置されます。都市計画道路窪川佐賀線が開通すれば、インターチェンジから500mとアクセスも良く、集客増が期待できます。

建物の中には、農林水産物や加工品の直売施設、テナントやフードコート、わら焼きタタキ実演コーナー、情報コーナーを設置。カツオや菌茸類、天日塩など佐賀地域を中心とした特産品の販売や、観光・体験メニューの情報提供を行い、黒潮町や幡多地域の魅力を発信していきます。

4月オープンに向けて

道の駅の建物は、7月初めごろ着工、来年1月末に完成予定です。その後、準備や従業員の研修を行い、4月上旬のオープンを目指します。

運営については指定管理者に委託する方針です。

○お問い合わせ

佐賀支所建設課 まちづくり係
☎ 55-3700 (直通)